

【国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会】

## 令和5年度の実績

---

## I 広域的な連携の取組のサポート

- 全国2か所において、マッチング会合を開催します！

## II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

- 「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を開始します！

## III 先進事例の横展開・関連情報の提供

- 関係事業者のリアルタイムな情報を発信します！

# I 広域的な連携の取組のサポート

☑ 全国2→4箇所において、マッチング会合を開催します！

## 取組概要

- 関係事業者間の連携づくりに資するよう、情報収集、マッチングの場として、6月に東京、9月に熊本で、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム」を開催。
- 両会場ともに、来場者や展示ブース出展者等500名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。
- 非常に盛況に終わり、他地域での開催希望の声が多かったことから、令和6年1月に仙台で、3月に名古屋で、追加開催！

### 【開催実績】

- 令和5年6月29日 第1回：マッチングフォーラム in 関東（東京）  
9月20日 第2回：マッチングフォーラム in 九州（熊本）  
令和6年1月31日 第3回：マッチングフォーラム in 東北（仙台）  
3月1日 第4回：マッチングフォーラム in 東海（名古屋）

- 出展者：全国協議会会員  
（肥料利用者、原料供給者、肥料製造業者、農業機械メーカー、関係団体、行政機関等）
- 来場者：一般参加（制限なし）

# I 広域的な連携の取組のサポート

## 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東京

- 令和5年6月26日（月）に東京都大田区産業プラザPiO小展示ホールにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東京」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等500名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

### 【基調講演・先行事例の話題提供】

秋田県立大学金田名誉教授による基調講演のほか、以下、5団体から先進事例の紹介を行った。

（JA菊池（畜産関係）、山形県鶴岡市（污泥関係）、北海道鹿追町（バイオマス関係）、

朝日アグリア株式会社（肥料メーカー）、株式会社不二産業（食品リサイクル）

### 【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを47団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



# 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin九州

- 令和5年9月20日（水）に熊本県上益城郡 グランメッセ熊本 展示ホールDにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin九州」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等600名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

## 【基調講演・先行事例の話題提供】

農研機構九州沖縄農業研究センター荒川チーム長による基調講演のほか、以下、4団体から先進事例の紹介を行った。

（JA菊池（畜産関係）、佐賀市上下水道局市（汚泥関係）、南国興産株式会社（バイオマス関係）、JA鹿児島県経済連（肥料メーカー））

## 【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを49団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



# 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東北

- 令和6年1月31日（水）に宮城県仙台市 みやぎ産業交流センター（夢メッセみやぎ）本館展示棟 展示ホールCにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東北」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等400名以上の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

## 【基調講演・先行事例の話題提供】

山形大学農学部食料生命環境学科 渡部 徹教授による基調講演のほか、以下、3団体から先進事例の紹介を行った。

（片倉コープアグリ株式会社東北支店（肥料メーカー）、岩手コンポスト株式会社（下水汚泥関係）、株式会社東北バイオフードリサイクル（食品残さ関係））



## 【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを42団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用者等関係者の交流の場を提供。



# 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東海

- 令和6年3月1日（金）に愛知県名古屋市 名古屋国際会議場 イベントホールにおいて、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin東海」を開催。
- 当日の来場者や展示ブース出展者や相談窓口等、約350名の関係者が一堂に会し、基調講演・先行事例の話題提供や交流会を実施。

## 【基調講演・先行事例の話題提供】

農研機構中日本農業研究センター 徳田進一主任研究員による  
基調講演のほか、以下、3団体から先進事例の紹介を行った。

（有限会社鈴鹿ポर्टリー（家畜ふん関係）、中日本カプセル株式会社（食品残さ関係）、  
協同肥料株式会社（下水汚泥関係））

## 【交流会の実施】

肥料サンプルや商品紹介パネル等を展示できる個別ブースを  
42団体が設置し、希望する原料供給者・肥料製造業者・肥料利用  
者等関係者の交流の場を提供。

